

## 議論のポイント（例）

今回の審議においては、最近の防災科学技術をめぐる主な動きや防災科学技術研究所のプレゼンテーションを踏まえ、防災のデジタル化を中心に、下記のような点についてご議論いただきたい。

- 首都圏レジリエンス総合力向上プロジェクトにおけるこれまでの成果や課題を、どのように考えるか。
- 防災のデジタル化について、政府における動向等も踏まえ、防災科学技術の観点から、今後に向けて、どのような取組が考えられるか。
- 防災のデジタル化の観点から、防災科学技術研究所が今後果たすべき役割について、どのように考えるか。
  - ・ 中長期目標・計画（現行：平成 28 年度～令和 4 年度）
  - ・ 防災科学技術研究所の設置目的：防災科学技術に関する基礎研究及び基盤的研究開発等の業務を総合的に行うことにより、防災科学技術の水準の向上を図る

※「防災科学技術」：天災地変その他自然現象により生ずる災害を未然に防止し、これらの災害が発生した場合における被害の拡大を防ぎ、及びこれらの災害を復旧することに関する科学技術

※「基盤的研究開発」とは、研究及び開発（以下「研究開発」という。）であって次の各号のいずれかに該当するもの

- 一 防災科学技術に関する共通的な研究開発
- 二 防災科学技術に関する研究開発であって、国の試験研究機関又は研究開発を行う独立行政法人に重複して設置することが多額の経費を要するため適当でないと認められる施設及び設備を必要とするもの
- 三 防災科学技術に関する研究開発であって、多数部門の協力を要する総合的なもの